

(家庭数配布)



「自分を良くするのも自分 自分を悪くするのも自分」について

今年度の第1号で「自分を良くするもの自分 自分を悪くするもの自分」について述べました。今回はその続きです。

スポーツの世界でも何でもそうなのですが、一流、超一流と言われる人に共通していることのひとつ、それは「自分ができないことの原因を自分以外に求めることがない」です。私が素晴らしいと思う人に元野球選手のイチローさんがいます。イチローさんは日本とアメリカで通算28年間プレーし、圧倒的な成績を残しました。成績が飛び抜けているのはもちろんのこと、私が素晴らしいと思うのは、調子が悪い時でも決して言い訳をしなかったということです。これは私の想像ですが、28年間プレーした中には、監督やコーチ、チームのメンバーに不満を持つこともあったかと思えます。しかし、イチローさんの口からは「監督やコーチ、チームのメンバーが・・・。」という言葉は聞いたことがありません。これも想像ですが、「自分の成績の責任は自分自身にしかない」と自覚しているからだと思えます。

私は、同じことを子どもたちにも言いたいです。子どもたちの中には、自分ができないやらないことの原因を他人のせいにしらない子がいます。(大人にもいるような気がします。) 本当に残念です。「自分ができないのは〇〇さんが悪いから。」と言ったところで、自分が良くなることは絶対にありません。確かに〇〇さんにも原因はあるかもしれませんが、「もしかして自分にも原因があったのでは？」と考えてみていいのではないのでしょうか。そうすれば、もっと良くなることができます。

みんな、何のために生きているのでしょうか？自分が良くなるためですね。それならば、自分がどうすればよいかを考えましょう。他人がどうのこうのと言っている意味がありませんからね。

3年ぶりの「緑地の輪」お楽しみに！！

今月23日(土)には、3年ぶりに「緑地の輪」が開催されます。これに向けて、PTAの担当の皆様が、どうすれば子どもたちに楽しんでもらえるだろうかと、何回も集まり、様々に準備をしてくださっています。子どもたちには、大いに楽しんでもらって結構なのですが、やってもらって当たり前ではなく、忙しい中準備をしてくださっている方々への感謝の気持ちも決して忘れないでほしいと思います。

緑地小学校の子どもたち、保護者の皆様、教職員も含めて、全員で素晴らしい思い出を作りましょう！

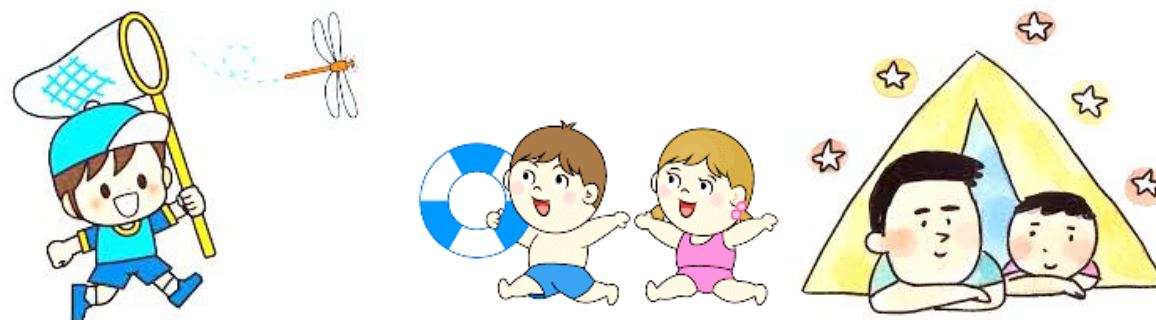
1学期 本当にお世話になりました！！

この1学期、本当にお世話になりました。他校から転任してきた海のものとも山のものとも分からない私を温かく迎えていただき、まずは明日、1学期終業式の日を迎えることができそうです。これも一重に保護者の皆様と子どもたちに応援していただいたおかげです。深く感謝申し上げます。

緑地小学校で私がまず目指したのは、2年以上に及ぶコロナ渦による閉塞感を、何とか打ち破りたいということでした。今は、何をやるにしても「〇〇をやってはいけない。」「△△はできるのか。」という、ネガティブな考え方が先行しがちです。以前にもこの紙面で述べましたが、大人にとっての2年はたいしたことはないかもしれませんが、しかし、6年間の小学校生活での2年間はかなり大きいです。感染対策は必要ですが、強気で前向きに何とかやっていきたいというのが私の考えでした。この考えをまとめ、5月には学校の方針としてお示し致しましたが、保護者の皆様には、概ねご理解をいただけたものと思っております。土曜参観における保護者の方の参加制限にもご協力をいただきました。その他、保護者の皆様のご協力なくしては進めることはできなかったと思います。今後も、安全な学校運営のために、様々にご協力をお願いすることもあるかと存じますが、何卒、よろしくお願い申し上げます。

さて、明後日からは35日間の夏休みに入ります。まずは健康で安全に過ごしていただきますようお願いいたします。そして、充実した夏休みを過ごし、よりパワーアップした子どもたちに会えることを楽しみにしています。

夏の思い出をたくさん作ってください！！



勉強もしっかりやろう！

2学期の始業式 元気な顔で会いましょう！